新潟経営大学第2期中期計画の体系(2025~2029年度)

計画の達成水準	カテゴリー	重点目標	所管	主な数値目標
【教育の質保証】 新潟経営大学の質保証の前提として以下の指標を計画期間内に達成する。 A 募集定員充足率100%達成 B 収容定員充足率100%達成 C 希望者就職決定率100%達成	1. 教育力の強化	(1)語学力の強化 (2)スポーツ科学の新たな分野の教育充実 (3)学生の海外留学の促進 (4)資格取得の強化 (5)ビジネスコンテストへの参加 (6)公務員学習センターの充実 (7)DX人材、データサイエンス人材の輩出に向けた情報基盤の強化 (8)地域課題解決型教育の強化 (9)地元からの意見を反映した教育の実践	学務課・教務委員会 スポーツマネジメント学科会議 教務委員会 教務委員会 教務委員会 情報メディア委員会 地域活性化研究所・地域連携課 学務課	語学検定合格者数 スポーツ科学関連講座開設数 海外留学人数* 各種資格試験合格者数 ビジネスコンテスト参加者数、学生表彰者数 センター利用者数、対策講座受講者数、公務員合格者数 オンライン講座対応講義室数 教育研究活動実施数 意見聴取自治体数
	2. 研究力の強化	(1)研究活動の推進 (2)外部資金の積極的獲得	総務企画課、図書委員会、研究倫理委員会、地域活性化研究所・地域連携課 総務企画課	研究論文提出件数(提出率)、共同研究実施件数 科学研究費採択件数(採択率)
	3. 学生支援の強化	(1)就職指導の充実 (2)学生ニーズの多様化に応じた環境の整備、支援の充実 (3)休退学者・留年者の減少促進 (4)安全・安心なスポーツ環境の充実 (5)施設の改善 (6)進学指導の充実 (7)図書館利用案内等の充実	キャリア支援委員会 学生委員会 学生委員会、教務委員会 教務委員会 総務企画課、情報メディア委員会、図書委員会 学務課、キャリア支援課 図書委員会、学生委員会	希望者就職決定率*、インターンシップ等参加者数(参加率*)、企業研究会参加者数 学生相談件数 収容定員充足率*、中途退学者数(退学率)*、休学者数*、留年者数 スポーツ指導関連資格取得者数、スポーツ保険加入率 施設整備計画進捗率 大学院進学者数 図書館利用者数*、図書貸出件数*
	4. 地域貢献・産官学連携の推進	(1)産官学連携による教育研究の推進と成果の地域還元 (2)地方自治体や地元産業界との関係強化 (3)スポーツ資源を活かした地域振興活動の展開 (4)産官学金連携による社会人教育の推進 (5)校種間連携の推進 (6)大学施設利用の推進	地域活性化研究所・地域連携課 地域活性化研究所・地域連携課 地域活性化研究所・地域連携課、スポーツ強化指定部委員会 地域活性化研究所・地域連携課 地域活性化研究所・地域連携課 総務企画課	研究成果論文数、公開講座開設数、有料講座開設数、寄附講座開設数 地域貢献事例数 練習メニューサポート受託件数、スポーツ関連講座開設数 社会人教育講座開設数 連携高等学校数、来学中学校数・生徒数 講義室等の貸出件数
	5. 高大連携・大学間連携の推進	(1)高校での授業実施 (2)運動部活動への支援 (3)単位認定等の実施 (4)在学生出身校訪問へのサポート	地域活性化研究所・地域連携課 スポーツ強化指定部委員会 学務課 学務課	探究学習対応高等学校数 高校運動部活動指導数 協定大学数、制度利用者数 出身校訪問件数
	6. 入学者の確保	(1)入学定員充足率100%の確保 (2)系列校との提携 (3)スポーツ強化を通じた入学者の確保 (4)留学生数の検討	入試・広報委員会 学生委員会 スポーツ強化指定部委員会 教務委員会、学生委員会	入学志願率*、歩留まり率*、入学定員(募集定員)充足率* 系列校入学者数 スポーツ強化指定部入学者数 外国人留学生数*
	7. 広報戦略の強化	(1)広報業務の効率化(DX化) (2)広報効果の数値化	入試・広報委員会 入試・広報委員会	各種SNS等フォロワー数、個別フォロー配信数、資料請求件数 ホームページアクセス数
【業務プロセスの改善・教職員の資質向上】 中期計画の推進体制を確立するため、組織の業務改革、職員の意識改革・人材育成を推進する。 D 全ての重点目標に着手し、複数の制度化を図る。	8. 教職員のモチベーションの推進	(1)業務プロセスの改善 (2)教職員研修の実施 (3)人事評価制度の導入 (4)仕事の負担改善と心身の健康チェック	総務・企画委員会 総務・企画委員会 総務・企画委員会 安全衛生委員会	業務改善システム化導入件数 研修参加者数 業績評価申告件数 検診受検率、ストレスチェック受検率
【PDCAサイクルの確立】 新たな収入確保を図るとともに、収支構造の見直しを推進する。 E 全ての重点目標に着手し、収支バランスを維持する。(赤字ゼロ)	9. 財務基盤の強化	(1)施設使用料の徴収 (2)外部資金の獲得 (3)収支構造の見直し (4)計画的な施設整備の促進	総務・企画委員会 総務・企画委員会 総務・企画委員会 総務・企画委員会	使用料収入 経常費補助金増加率、改革総合支援事業採択率、科学研究費採択率 資金収支(収入・支出比率)*、予算編成査定率 施設設備計画進捗率
【スポーツに関する重点プロジェクト】 スポーツマネジメントの新たな展開と受け皿づくりを推進する。 F 重点目標に着手する。	10. スポーツ資源の活用	(1)スポーツ教育による学生の資質向上 (2)スポーツ科学分野の環境整備 (3)スポーツ環境の整備 (4)スポーツ資源への集中投資 (5)スポーツ施設マネジメント (6)大学のブランディング強化 (7)スポーツを活用した国際交流 (8)大学スポーツの強化・促進 (9)スポーツによる社会連携の促進	スポーツ強化指定部委員会 スポーツマネジメント学科会議 スポーツ強化指定部委員会 スポーツ強化指定部委員会 スポーツ強化指定部委員会 スポーツ強化指定部委員会 スポーツ強化指定部委員会 スポーツ強化指定部委員会 総務企画課、地域活性化研究所・地域連携課	スポーツマネジメント関連講座開設数 スポーツ科学関連講座開設数 スポーツ施設整備計画進捗率 スポーツ指導スタッフ数 使用料徴収額 全国大会出場回数 スポーツ関連留学者数 全国大会勝利数 練習メニューサポート受託件数、スポーツ関連講座開設数

*IR指標